

シンポジウム

「中・長期視点からの復興支援ボランティア」

～今後の復興支援とボランティアのあり方を展望する～


東日本大震災発災から 3 年が経過しようとしている中、被災地・被災者への中・長期視点からの継続的な復興支援が必要であり、その中での問題点、課題を学びボランティア活動、市民活動ができることを考察することを目的にシンポジウムを開催します。

このシンポジウムでは、東日本大震災復興支援におけるボランティア・市民活動を行っている各団体の今後の支援活動についての情報を共有したうえで、民間組織どうしの連携の基盤としたボランティア・市民活動団体等のネットワークの強み・弱みを共有・確認します。

1. **主催**：「広がれボランティアの輪」連絡会議、全国社会福祉協議会
2. **日時**：平成 26 年 1 月 27 日（月） 14：00～17：30
3. **会場**：虎ノ門 HILLS 2 階ホール
（東京都港区虎ノ門 3-6-2 第 2 秋山ビル 2F）
※詳細は、会場案内にてご確認ください
4. **参加対象**：ボランティア・市民活動推進機関・団体関係者、活動実践者
（ボランティア・NPO スタッフ等）、その他活動に関心のある方等
5. **定員**：100 名
6. **参加費**：無料
7. **参加申込み**

平成 26 年 1 月 22 日（水）までに、別紙「参加申込書」に必要事項を記入いただき、FAX 等にて下記事務局までお申込みください。なお、お申込み後、事務局よりお送りする資料・案内等はありません。当日は直接会場受付にお越しくください。

8. プログラム

時間	テーマ
13:30 ～14:00	受付（会場：虎ノ門 HILLS 2 階ホール）
14:00 ～14:10	<p>■開会</p> <p>■あいさつ</p> <p>「広がれボランティアの輪」連絡会議 会長 山崎 美貴子</p> <p>■オリエンテーション</p>
14:10 ～15:30 (80分)	<p>■基調講義</p> <p>「被災地・被災者への復興支援期におけるボランティアのあり方について ～阪神・淡路大震災における継続的な復興支援に学ぶ～(仮題)」</p> <p>阪神・淡路大震災における復興のプロセスと継続的に行われている復興支援についてお話いただき、復興支援におけるボランティアのあり方について考えます。</p> <p><講師></p> <p>たつき しげお 氏（同志社大学 社会学部 教授）</p>  <p><プロフィール></p> <p>専門は福祉防災学・家族研究・市民社会論。とくに大災害からの長期的な生活復興過程の解明や、災害時要援護者支援のあり方など、社会現象としての災害に対する防災学を研究。</p> <p>阪神・淡路大震災時には、関西学院救援ボランティア委員会を組織し、約3ヶ月間で延べ7,500名の学生ボランティアのマネジメントにあたった。1997年から2005年まで被災者復興支援会議メンバーとして被災者の自立支援を目的とした被災者・支援者との直接対話や、生活復興に向けた政策・施策の提言活動を続けてきた。</p> <p>また、東日本大震災の復興支援においても、宮城県名取市における「借り上げ仮設住宅被災者の生活再建支援方策の体系化」についての研究プロジェクトに研究代表者として参加中。</p>
15:30 ～15:50	休 憩

時間	テーマ
15:50 ~17:30 (100分)	<p>■シンポジウム「中・長期視点からの復興支援ボランティア ～今後の復興支援とボランティアのあり方を展望する～」</p> <p>東日本大震災復興支援におけるボランティア・市民活動を行っている各団体の今後の支援活動についての情報を共有したうえで、民間組織どうしの連携の基盤としたボランティア・市民活動団体等のネットワークの強み・弱みを共有・確認します。</p> <p><コーディネーター> 阿部 陽一郎 氏 (社会福祉法人 中央共同募金会 企画広報部長)</p> <p><シンポジスト> 清水 肇子 氏 (公益財団法人 さわやか福祉財団 常務理事・事務局長) 三浦 隆一 氏 (みやぎ連携復興センター プログラムコーディネーター) 渡辺 誠一 氏 (社会福祉法人 福島県社会福祉協議会 地域福祉課 課長補佐)</p>

本事業は、独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業の助成により実施するものです。

□参加申込先方法

別添「参加申込書」に必要事項をご記入いただき、「広がれボランティアの輪」連絡会議事務局まで郵送またはFAXにて送付ください。

□内容に関する問合せ先

「広がれボランティアの輪」連絡会議 事務局
 〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
 (社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国ボランティア・市民活動振興センター内)
 Tel 03-3581-4656 FAX 03-3581-7858 E-mail: info@hirogare.jp

□個人情報について

都道府県、氏名、所属を掲載した参加者名簿を作成し、参加者に配布いたします。その他の個人情報につきましては、本シンポジウムの運営のみに使用し、他の目的に使用することはありません。

会場案内



住所・電話番号

住所 東京都港区虎ノ門3-6-2第2秋山ビル2F・6F
電話 TEL.03-5719-4894

アクセス方法

電車でお越しのお客様

日比谷線 神谷町駅 徒歩約5分・銀座線 虎ノ門駅 徒歩約5分



FAX 03-3581-7858

「広がれボランティアの輪」連絡会議 事務局行

シンポジウム

「中・長期視点からの復興支援ボランティア」

～今後の復興支援とボランティアのあり方を展望する～

参加申込書

日時：平成26年1月27日（月）14時00分～17時30分

会場：虎ノ門HILLS 2階ホール（東京都港区虎ノ門3-6-2 第2秋山ビル 2F）

都道府県名			
ふりがな			
参加者 氏名			
所属		役職名	
連絡先 住所	郵便番号： —		
	電話番号： FAX番号：		
備考欄	ご参加にあたり、主催者側で事前に準備を要する事柄（車椅子利用等）がある場合には、必要とされる内容を記述してください。なお、必ずしも全てのご要望にはお応えできない場合がありますことを、予めご了承ください。		

<お申込み先> 「広がれボランティアの輪」連絡会議 事務局

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

（社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国ボランティア・市民活動振興センター内）

Tel 03-3581-4656 FAX 03-3581-7858 E-mail : info@hirogare.jp

- * 都道府県、氏名、所属を掲載した参加者名簿を作成し、参加者に配布いたします。
- * その他の個人情報につきましては、本シンポジウムの運営のみに使用し、他の目的に使用することはありません。